

第34期 計 算 書 類

自:平成26年 4月 1日

至:平成27年 3月31日

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株主資本等変動計算書

個 別 注 記 表

株式会社三井不動産ホテルマネジメント

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<資産の部>		<負債の部>	
I 流動資産		I 流動負債	
現金・預金	232,486	買掛金	757,079
売掛金	1,420,826	短期借入金	-
商品・原材料	76,140	未払金	1,152,654
短期貸付金	479	未払費用	233,046
未収金	69,193	未払事業所税	53,587
親会社預け金	2,619,392	未払法人税等	131,986
前払費用	125,257	未払消費税	156,901
立替金	15,490	前受金	33,710
繰延税金資産(流動)	130,699	預り金	92,563
その他流動資産	40	賞与引当金	215,558
貸倒引当金	▲ 3,915	販売促進引当金	30,533
		その他流動負債	5,106
【流動資産合計】	4,686,090	【流動負債合計】	2,862,729
II 固定資産		II 固定負債	
(1)有形固定資産		役員退職慰労引当金	7,400
建物	70,327	退職給付引当金	428,833
構築物	-	預り敷金保証金	142,591
機械及装置	-	【固定負債合計】	578,825
車輛運搬具	2,642	<負債の部合計>	3,441,554
器具備品	790,701		
建設仮勘定	-	<純資産の部>	
減価償却累計額	▲ 702,174	I 株主資本	1,744,920
〔有形固定資産合計〕	161,496	1 資本金	490,000
(2)無形固定資産		2 資本剰余金	123,000
電話加入権	26,937	(1)資本準備金	123,000
ソフトウェア	106,867	3 利益剰余金	1,131,920
その他無形固定資産	405	その他利益剰余金	1,131,920
〔無形固定資産合計〕	134,211	(1)繰越利益剰余金	1,131,920
(3)投資その他の資産			
長期前払費用	245		
破産更生債権等	267		
差入敷金保証金	63,220		
繰延税金資産(固定)	141,111		
貸倒引当金	▲ 167		
〔投資その他の資産合計〕	204,677	<純資産の部合計>	1,744,920
【固定資産合計】	500,384		
資産の部合計	5,186,475	純資産・負債の部合計	5,186,475

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

〔 自:平成26年 4月 1日から
至:平成27年 3月31日まで 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 売上高		21,995,778
II 売上原価		3,493,075
売上総利益		18,502,702
III 販売費及び一般管理費		17,914,396
営業利益		588,306
IV 営業外収益		
受取利息	1,015	
雑収入	10,318	11,333
V 営業外費用		
雑損失	8,419	8,419
経常利益		591,220
VI 特別利益		
貸倒引当金戻入益	2,639	
その他	-	2,639
VII 特別損失		
固定資産除却損	10,722	
その他	7,488	18,211
税引前当期純利益		575,649
法人税, 住民税及び事業税		248,576
法人税等調整額		6,292
当期純利益		320,780

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

〔平成26年 4月1日から
平成27年 3月31日まで〕

株式会社三井不動産ホテルマネジメント

(単位:千円)

	株 主 資 本						株主資本 合計
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		
		資 本 準備金	そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合 計	利 益 準備金	そ の 他 利益剰余金 繰越利益 剰 余 金	
平成26年3月31日残高	490,000	123,000	-	123,000	-	1,033,540	1,646,540
事業年度中の変動額							
退職給付会計改訂	-	-	-	-	-	44,241	44,241
剰余金の配当	-	-	-	-	-	△ 266,641	△ 266,641
当期純利益	-	-	-	-	-	320,780	320,780
事業年度中の変動合計	-	-	-	-	-	98,380	98,380
平成27年3月31日残高	490,000	123,000	-	123,000	-	1,131,920	1,744,920

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
平成26年3月31日残高	-	1,646,540
事業年度中の変動額		
退職給付会計改訂	-	44,241
剰余金の配当	-	△ 266,641
当期純利益	-	320,780
事業年度中の変動合計	-	98,380
平成27年3月31日残高	-	1,744,920

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

〔 平成26年4月 1日から
平成27年3月31日まで 〕

1.重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・総平均法による原価法(貸借対照表価格は収益性の低下に伴う簿価切り下げの方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法
無形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法
リース資産・・・・・・・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金・・・・・・・・ 債権の貸倒による損失に備えるために、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。
賞与引当金・・・・・・・・ 従業員に対する賞与の支給に備えるため、適正債務の額を計上しています。
販売促進引当金・・・・・・ 販売促進を目的とするポイントカード制度に基づき、顧客へ付与したポイントの利用に備えるため、当期末において将来利用されると見込まれる額を計上しています。
役員退職慰労引当金・・ 役員が退職する際の慰労金に備えるため、内規に基づく当事業年度末における退職慰労債務を計上しています。
退職給付引当金・・・・・・ 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務を計上しています。
数理計算上の差異については、発生時の翌事業年度から定額法(10年間)により償却をおこなっています。
今期より退職給付に関する会計基準等の適用をおこない、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を単一の加重平均割引率による方法へ変更しています。なお、当該変更に伴う影響額は利益剰余金に加減しています。
- (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税の処理方法・・・消費税の会計処理は、税抜処理を採用しています。

2.株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済み株式に関する事項 (単位:株)

株式の種類	前期末	増加	減少	当期末
普通株式	8,300,000	0	0	8,300,000

(2) 配当に関する事項
①配当金支払額 (単位:円)

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当金	基準日	効力発生日
平成26年6月25日 定時株主総会	普通株式	266,641,896	32.12	平成26年3月31日	平成26年6月26日

②基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌来となるもの (単位:円)

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当金	基準日	効力発生日
平成27年6月 定時株主総会	普通株式	224,546,559	27.05	平成27年3月31日	株主総会議決の翌日

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生 の主な原因の内訳 (単位:百万円)

退職給付引当金	138
賞与引当金	71
未払事業税・事業所税	35
その他	27
繰延税金資産計	271

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 1株当たり情報に関する注記

1株あたり純資産額	210円23銭
1株あたり当期純利益	38円64銭